



学校だより

No.424



名草小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/nagusa/index.html>

言葉は魔法

学校長 山本 紀代

今年の運動会は、台風の接近により、平日の開催になりました。平日にも関わりませず、大勢のご家族の皆様が来校され、応援や拍手で子供の演技に華を添えてくださいました。

また、育友会役員や保体部・交通指導部の皆様が早朝から準備に駆けつけてくださり、無事会場を整えることができました。

大勢の皆様を支えられて、大きな事故やケガが無く、無事に終えることができました。

心より感謝とお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

かつて「子どもが育つ、魔法の言葉」がベストセラーになりました。2010年7月から1年間流れた「あいさつの魔法；♪～こんにちは（こんにちワン）」や、東日本大震災の後の「こだまでしょうか」のCM等、言葉のもつ力の大きさは国や時を越えて語り継がれています。

名草小学校でも、授業中だけでなく日頃の生活場面でも「ほんわか言葉（学級によって表現は異なります）」の指導をしています。

ほんわか言葉とは、直接言われてうれしい言葉です。例えば、「ありがとう」「ごねんね」「大丈夫？」などです。ほんわか言葉は、言われた自分だけでなく、周りの空気も穏やかに変えます。

反対に、言われた本人も周りの人にも嫌な印象を与える言葉（「ちくちく言葉」「いがいが言葉」）もあります。例えば「うるさい」「だまれ」などです。否定的な言葉、「めんどう」「うざい」なども、よい印象を受ける言葉ではありません。

言い方による伝わり方も気になります。

先日、車が対向できない狭い道路で、自転車の後ろを車が徐行運転をしていました。小さな子供を後ろに座らせ自転車をこいでいる若いお母さんが、「はよ いけよ！！」徐行していた後ろの車に強い口調で怒鳴りました。

追い抜いた時に、怖い思いをさせないようにとの徐行運転のように見えていたのですが・・・

お母さんは、「子供を乗せているので、スピードを出せない。そんな自分のせいで車が追い抜けないことを、申し訳ない。」と思っていたのかも知れません。危険を感じてドキドキしながらハンドルを握っていたのかも知れません。いろんな思いがあつての一言だったのでしょう。

しかし、背中から聞いている子供はどう感じるでしょうか。お母さんの葛藤を、知る由もありません。運転者の思いを想像することもできません。言外の不安感や思いやりに気づくことなくただ、乱暴な言い方だけが残ってしまうことなのでしょう。

言葉は、人と人をつなぐ重要な道具です。

また、自分や相手の感情を左右する働きもついています。乱暴な言葉や相手を傷つける表現の中で、優しさや思いやりの心が育つとは思えません。



左の文字は、現在院内学級に在籍する6年生児童の作品です。「やさしい」という仮名で「花」を表しました。

文字を見ているだけで、温かさが伝わり、ふんわりとした空気が漂ってきます。

目や耳から入る情報は、知らず知らずの間に子供の心に根を降ろします。優しさや思いやりの心だけでなく、我慢強さや耐え抜く心の強さも「ほんわか言葉」がもつ力です。

心地よい言葉が溢れる環境が、子供の心を安定させ健やかな成長を促すと考えます。

名草山への避難路整備について

10月5日（金）に、本校体育館において、学校から名草山へ避難することの意義とそのためには避難路の整備が急務であることについての説明会を実施しました。平日の夜にも関わらず、保護者の皆様をはじめ90人近くの方が集まってくださいました。

参加して下さった保護者の方々には、資料の配付や上履きの案内など何かとお手伝いいただき、ありがとうございました。その時の内容と質問等を抜粋してお知らせいたします。

○学校から名草山への避難路の必要性

- ・学校の屋上は、大勢の人の重量に耐えられない構造になっている。そのため、校舎の3階以上高い所へ避難できない。
- ・現時点では、全校児童が入ると、ほぼ3階の教室が一杯になる。
- ・避難の3原則（・想定にとられない・最善を尽くせ・率先避難者たれ）から、より安全な避難方法を複数用意する必要がある。
- ・地域の避難場所となっている名草小学校へは、多くの方が避難に来られる。一人でも多くの人の命を守る使命が学校にはある。

○計画

- ・平成24年12月から工事を始め、平成25年1月末に完成させる。
- ・山の校舎の南北から、登山道に向かう道を整備する。小さな子供でも登れるようスロープを主に、一部段差の小さい階段を併用しながら登山道へと近づける。
- ・階段、スロープともに舗装はしない。階段部分は両側に、スロープ部分は谷川に手すりをつける。
- ・体調の優れない方や、より上に登る体力のない方のために、途中で3箇所を一時的に留まれるよう整備する。一時的な避難場所には、防護用の管をつける。
- ・完成後は地域の方にも確認や自主的に訓練していただくことがいつでも可能である。
- ・完成後の維持管理は、名草小学校と育友会が主に成る。

○課題

- ・費用として、約300万円が必要である。その一部は、補助金（約100万円）の申請をする。
- ・残りの約200万円については、寄付をお願いしたい。

【家庭数配布】

11月の行事

- 1日（木）登校指導
- 2日（金）修学旅行（6年）奈良
- 3日（土）修学旅行（6年）京都方面 文化の日
- 5日（月）6年振替休業日
- 6日（火）秋の遠足（1,2,3,4,5年）
- 8日（木）歯科健診（1,4,6年）
- 10日（日）バスケットボール予選大会（本校体育館）
- 12日（月）給食費口座振替日
歯ピカ週間16日まで モアレ検査（5年）
- 16日（金）学年行事（4年）
- 23日（金）勤労感謝の日（祝日）
- 25日（日）日曜参観日・教育講演会
- 26日（月）振替休業日
- 29日（木）学校保健安全委員会
- 11月1日（木）から30日（金）学校開放月間です！
ご来校をお待ちしています！！
- *11月17日（土）学校開放 9:00～12:00
減災教室 9:30～11:30
- *「読み聞かせ」トムテさん
11月1, 8, 13, 15, 16, 19, 20日